



RI 日本事務局 財団室 NEWS

INDEX

- お知らせ
- ロータリー財団の補助金制度(未来の夢)
- ロータリー平和フェロシップ
- ポリオ・プラス
- 寄付と認証
- 従来のロータリー財団補助金
- 今後の予定
- ロータリー財団 地区別寄付報告

2013年 2月号 2/28日発行



お知らせ

【ゾーンチーム研修】

2月12日(火)国立オリンピック記念青少年総合センターで「2013-14年度ロータリー財団ゾーンチーム研修」が開催され、約160名が参加しました。本会議は小沢一彦財団管理委員と北清治 RI 理事エレクトの挨拶で始まり、D.K.Lee 財団管理委員長の2013-14年度ロータリー財団の4つの目標(世界)を確認しました。

1. ポリオを撲滅し、ポリオのない世界という夢をかたちにする。
2. 新しい補助金モデルの導入を成功させ、画期的な未来の夢計画を全世界で実施する。
3. より公平で平和な世界を築くため、革新的なプロジェクトと創造的なパートナーシップに参加する。
4. 年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金を支援して、ロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚と誇りを築く。

資金推進の重要性では、日本として年次基金1人当たり150ドル、寄付0クラブをなくすことなどを目標とすることやポール・ハリス・ソサエティの推進、未来の夢とポリオ撲滅の最新情報、ロータリーカードについて発表がありました。なお、「毎年あなたも100ドルを」は英語をそのまま訳さずに「**Every Rotarian Every Year**」に、「大口寄付者」は「**メジャードナー**」に呼び方が変更になりました。資料は順次改訂していく予定です。また、法人用のロータリーカード(正式名称「Rotary International Business MasterCard」)ができる予定です。詳細は後日お知らせします。分科会では、各ゾーンチーム毎に分かれて、国際協議会報告や次年度の方針を確認しました。

【2013-14年度クラブ寄付目標—オンライン入力】

2013-14年度からクラブ寄付目標は昨年までのような目標報告書式はなくなります。各クラブがオンラインで **5月1日**までに報告し、合計額が財団の目標として国際大会で発表されます(会員増強の目標と締切が違いますのでご注意ください)。入力は2013-14年度の会長のほか、幹事、クラブ事務局職員もできます。オンライン申請の方法については [6ページ](#) をご参照ください。

【新しいリソース】

新補助金制度、ポリオ・プラス、学友、資金源、寄付者認証など、ロータリー財団に関する情報が簡潔にまとめられた [ロータリー財団 参照ガイド](#) が発行されました。この資料は PETS で配布されますが、追加をご希望の場合は資料室までご連絡下さい(無料)。

問合せ先: 資料室 Tel:03-3903-3194 Fax:03-3903-3781



【ファースト・クラス・イニシアチブ】

ロン・バートン次期RI会長のよびかけで、国際協議会までに全世界の地区ガバナー・エレクト全員から寄付が集まりました。バートン次期RI会長は、このロータリー史上初めての功績を残した2013-14年度ガバナーのクラスを“ファースト・クラス”と呼び称えました。この成功例を各地区レベルにも広げようと、今度は地区ガバナー・エレクトが区内クラブ会長エレクト全員にリスボン国際大会までに寄付に参加するよう呼びかけています。区内クラブ会長エレクト全員がロータリー財団に寄付をした際には、ロータリーより“ファースト・クラス・ピン”が該当地区のクラブ会長エレクトに贈られます。

ロータリー財団の補助金制度 (未来の夢)

【地区の参加資格認定の状況】

2月15日現在、日本では34地区中28地区が参加資格認定を取得しており、日本の全地区が何らかの手続きを開始しています。手続き方法については、財団室 NEWS10月号、またはオンラインの[チュートリアル\(ビデオメッセージ\)](#)をご覧ください。

<全世界ゾーン別認定状況>

ゾーン	地区数	認定済	手続中	未開始	認定率	手続中の地区
1	14	12	2	0	86%	2540, 2570
2	9	9	0	0	100%	—
3	11	8	3	0	73%	2720, 2730, 2740
日本	34	29	6	0	85%	—
世界	538	474	44	19	88%	—

<地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの申請状況><世界>

申請状況	地区補助金	グローバル補助金	パッケージ・グラント
最初のステップ	—	610	106
申請書作成中	238	81	20
提出済	2	0	1

※審査は4月から開始されます。

【オンライン申請】

地区補助金の申請方法については、地区補助金のオンラインの[チュートリアル\(ビデオメッセージ\)](#)をご参照ください。新しいオンライン・システムは www.rotary.org/ja/grants からアクセスができます。会員アクセスページ(MAP)と同じユーザーID とパスワードをご利用いただけます。このページは会員アクセスページ(MAP)からも入ることができます。

【持続可能性】

ロータリーのシニア・リーダーたちが、持続可能性について語る「[持続可能とは？](#)」ビデオ(日本語版)がRIウェブサイトから視聴できます。

【パッケージ・グラント】

ロータリーの戦略パートナーである [ユネスコ水教育研究所](#) が2013-14年度の申請を開始しました。このパッケージ・グラントでは、ユネスコ水教育研究所で学ぶための奨学金を提供し、水と衛生の分野において高いスキルを備えた専門家とロータリアンとの間に長期的かつ生産的な関係を築くことを目的としています。補助金の詳細と申請については、<ロータリーの補助金 www.rotary.org/ja/grants> の <[パッケージ・グラントのページ](#)> をご参照ください。また、補助金の概要と申請プロセスに関する [水と衛生の専門家向け奨学金](#) もご覧ください。(写真: 田中RI会長とユネスコ水教育研究所で学ぶ奨学生)



【新制度導入に向けての主なリソース】

[2013年からの補助金に向けての準備\(地区用\)](#) **更新**
[2013年からの補助金に向けての準備\(クラブ用\)](#) **更新**

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[補助金管理の手引き](#)
[補助金管理セミナーの指導者用手引き](#)

[授与と受諾の条件\(2013年7月～\)](#)
[重点分野の目的と目標](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引き](#)

[モニタリングと評価のツールキット](#)
[奨学金制度の比較](#)

[GLOBAL OUTLOOK](#)

[未来の夢ニュースレター定期受信申込み](#)

問い合わせ先: 清水 yuki.shimizu@rotary.org

パイロット地区の経験

『グローバル補助金』 - その2. VTTについて



第2770地区 地区財団委員長 岩淵 均

最初に皆さんに一つ質問をしましょう。VTT(職業研修チーム)は GSE(研究グループ交換)と同じなのか違うのか?この問いに対する答えは「違う」と答えるのが正解でしょう。RI の資料「職業研修チーム(VTT)の概要 JA-(812)」では次のように述べています。

「略…若い専門職業人が海外で職業の実践風景を見学するという GSE の概念を引き継ぐ VTT は、さらに一歩進んで、メンバーが自分の職業スキルや知識を生かして奉仕に参加する機会を提供しています。以下略」。

つまり、職業人のチームという点では共通ですが、GSE では職業の実践を「見学」すればいいのに対して、VTT では「参加する(機会)」となっており、VTT では職業実践に直結することが期待されているのです。

もう少し歯切れよく表現すれば、VTT は海外に専門的な職業指導をしに行くか、あるいは、海外の先進的な職業指導を受けに行き帰国後その研修の成果を生かさなければならない、というのが原則です。

大変レベルの高い事業です。なかなかこの記述通りにはいかないと思いますが、先ずはこの高いレベルを目指してチーム編成を心がけましょう。但し、地区の裁量権が拡大した地区補助金を利用する場合は GSE のようなチームも派遣できると言われていますので、ケースバイケースで臨んでください。

因みに当地区では地区補助金を利用して、1年目はスウェーデンヘルツハイマー病の研修のために、2年目はインドトイレ及び下水処理の指導を目的として VTT チームを派遣しました。研修の目的は明確です。しかし、いずれも1~2週間と短期間でしたので、「職業スキルや知識を生かして奉仕に参加する」という高いレベルからすると 60~80点程度の自己採点に留まるのではないのでしょうか。100点近い事業をするにはもっと専門性を高め、期間を長くする必要があります。このことは当地区だけの課題でなく全地区共通の課題となるでしょう。

最後に注意点を。利害の相反する者(Conflict of Interest)の参加は原則として不可です。地区の裁量が広がったといっても、ロータリアンあるいはロータリアンの子弟をチームメンバーにすることはできません。

「[職業研修チーム\(VTT\)の概要資料\(JA-\(812\)\)](#)」に、グローバル補助金による VTT のチームの構成として、「該当する重点分野において最低 2 年の職歴を有する少なくとも 2 名のメンバー(ロータリアンであるなしを問わない)」とあります。「(ロータリアンであるなしを問わない)」とありますが、この表現には補足説明が必要です。例外としてロータリアン或いはその子弟の参加が認められるのは、特別な知識・技術を持ち研修を提供する場合に限定されます。原則としてロータリアンは財団の受益者となれないのは新制度においても変わりがないからです。

ロータリー平和フェローシップ

【候補者の推薦】

国際ロータリーのウェブサイトには[ロータリー平和フェローシップの申請書](#)の日本版が更新されています。ロータリー財団には英語の申請書を提出しますが、クラブや地区の選考用にご利用下さい。どの地区もDDFの寄贈などの資金提供なしに、何名でも候補者を推薦できます。申請書のロータリー財団への提出期限は2013年7月1日です。クラブや地区はその前に、候補者を募集し、書類審査や面接などの選考を行います。

日本からの推薦はここ数年3名程度と大変少なくなっています。関連分野で3年以上の職務経験があり活動している方は海外在住のことも多く、日本でふさわしい候補者を探すのは確かに難しいですが、昨今はインターネットやメールなどソーシャルネットワークの普及で世界の距離は縮まってきています。直接面接ができない場合、電話やスカイプによる間接的な面接で推薦することもできます。

国際親善奨学金受領者も3年以上たっていれば応募可能です。各地で活躍する学友のネットワークも活用してぜひ各地区で1名は候補者の推薦を目標にしていただければと思います。

【ロータリー平和センター・プログラム学友】

2002年のプログラム開始から、2010-12年までに、718名の学友が卒業し各分野で活躍しています。学友の就職先と地域は次の通りです。2013年2月4日現在684名の学友から近況の報告を受けています。

活 動 分 野	活 動 分 野	人 数 (%)	在 職 地 域	地 域	人 数 (%)
	NGO/平和関連機関	261 (38%)		北米	199 (29%)
	政府機関/軍	108 (16%)		アジア	163 (24%)
	教員/教授	64 (9%)		ヨーロッパ	101 (15%)
	平和研究の継続	62 (9%)		アフリカ	77 (11%)
	研究/学術分野	45 (7%)		豪州・オセアニア	63 (9%)
	国連機関	36 (5%)		南米	50 (7%)
	警察/法執行機関	17 (2%)		中東	22 (3%)
	弁護士	14 (2%)		中米・カリブ海	9 (1%)
	ジャーナリスト	11 (2%)		合 計	684
	世界銀行	8 (1%)			
	その他	37 (5%)			
	求職活動中	21 (3%)			
	合 計	684			

問合せ先: 山本 Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

ポリオ・プラス



(写真: RRFCC「ポリオはあと少し(This Close)で撲滅できます」)

ポリオ・プラス寄付のチャレンジ期間は 2012 年 6 月末を以て目標額を達成し終了しましたが、未だポリオが地球上に根強く残っていることに変わりはありません。ロータリーは引き続きポリオ撲滅を組織の最優先課題として掲げ、ポリオ・プラスへの寄付を推進しています。

【ポリオ症例数】 2013 年 2 月 20 日現在のポリオ症例数です。



	2013 年 1 月 1 日～ 1 月 23 日	2012 年
アフガニスタン	0	37
パキスタン	2	58
ナイジェリア	0	122
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	2	223

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの 3 か国です。こちらの症例数は「[世界ポリオ撲滅推進計画](#)」のウェブサイトから最新情報が確認できます。

問い合わせ先: 長渕 takahisa.nagabuchi@rotary.org

～ポリオ・プラスへの寄付のお願い～

第2ゾーン ポリオ撲滅コーディネーター(EPNC) 金杉 誠

一、 低迷する日本のポリオ募金活動

下記表にございますように 1 月末現在で日本のポリオ寄付目標への達成率は 31.7%と極めて低迷しております。これは我々ポリオ撲滅コーディネーターの努力不足でもありますが、クラブ会員まで正確な情報が届いていない、もしくは「まだポリオやっているのか」と言う程度の会員の無関心を突き崩せないことにあると思います。従いまして紙面をお借りして皆様方の奮起をお願いする次第であります。

二、 最新のポリオの感染状況と今後の見通し

昨年 1 年間の野生型ポリオの発症例は全世界でわずか 222 件、一昨年の 3 分の 1 に過ぎません。従来の「もう少し」とはレベルの違うところまで到達しているのです。WHO の計画でも野生型ポリオの撲滅は 2014 年中を予定しており(撲滅の証明のためには 3 年間発生しないことを確認する必要があります)、我々はまさに歴史的瞬間を目前にしております。然しながら資金が足りない、その為にロータリーは3年間で7千5百万ドル(今年度2千5百万ドル)の寄付を表明しております。

三、 ポリオ撲滅の意義

2 月号のロータリーの友誌に詳しく載っておりますが、ポリオのない世界を実現すれば、多数の命や、1,000万人もの子供たちを障がいから救うことが出来るのみならず、今後20年間で400～500億ドルもの経済効果があるとのこと。更に大きいのはこの経験や出来た世界的ネットワークを使って、他の感染症予防にも応用できる等、このロータリーが始めた事業による人道的、経済的インパクトは計り知れません。勿論ポリオにはワクチン由来のポリオも稀に発生しますので、まだまだ真の最終ゴールは遠いのですが、目前に迫った野生型ポリオの撲滅こそ本当に緊急の課題なのです。

四、 田中作次RI会長をはじめとしたRI関係者及び日本の政官民のトップリーダーの動き

昨年末、田中RI会長は、超党派のポリオ撲滅議員連盟の9人の議員と1時間半にわたって熱心な意見交換をされました。世界各地でロータリアンによる様々なチャリティーが大変な盛り上がりを見せており、又日本でもWHO、ユニセフ関係者を中心に政官民一体になった様々なレベルでの意見交換やレセプションが多数開催されておりますが、肝心の日本のロータリアンの参加は少ないのが現状です。

五、 皆様へのお願い

各ゾーン当たり 90 万ドル(寄付額と DDF 寄贈の合計額)の目標に沿って、一にも二にも各地区の目標を達成して頂くことにつきます。基本的には会員クラブの皆様の意識を喚起して募金にご協力いただくよう広報に努めて頂くことが大事ですが、それでも集まらない場合は各地区のDDF(出来れば20%以上)からの拠出をお願いして地区目標を必達していただきたく様お願い申し上げます。

2012-13 年度1月末現在 地区別ポリオ・プラス寄付

日本全体: 寄付額 721,890.09+DDF135,000=合計 856,890.09 (目標達成率:31.7%)

第1ゾーン				第2ゾーン				第3ゾーン			
地区	寄付額	DDF	合計	地区	寄付額	DDF	合計	地区	寄付額	DDF	合計
2500	4,516.31	0	4,516.31	2580	17,870.77	0	17,870.77	2640	16,748.13	0	16,748.13
2510	3,050.00	0	3,050.00	2590	62,475.50	0	62,475.50	2650	17,183.43	0	17,183.43
2520	14,522.25	0	14,522.25	2600	9,214.75	0	9,214.75	2660	58,774.56	40,000	98,774.56
2530	262.18	5,000	5,262.18	2610	8,125.00	0	8,125.00	2670	31,498.70	0	31,498.70
2540	5,302.71	0	5,302.71	2620	100.00	0	100.00	2680	31,031.96	0	31,031.96
2550	7,680.00	0	7,680.00	2630	9,256.50	0	9,256.50	2690	21,778.24	0	21,778.24
2560	0.00	0	0.00	2750	60,751.39	0	60,751.39	2700	20,317.31	0	20,317.31
2570	29,263.05	50,000	79,263.05	2760	38,600.75	20,000	58,600.75	2710	21,851.91	0	21,851.91
2770	79,917.25	0	79,917.25	2780	11,214.80	0	11,214.80	2720	17,649.84	0	17,649.84
2790	12,026.10	0	12,026.10	Zone 2	217,609.46	20,000	237,609.46	2730	10,801.45	0	10,801.45
2800	1,000.00	20,000	21,000.00					2740	15,863.41	0	15,863.41
2820	42,553.05	0	42,553.05					Zone 3	263,498.94	40,000	303,498.94
2830	3,433.98	0	3,433.98								
2840	37,254.81	0	37,254.81								
Zone 1	240,781.69	75,000	315,781.69								

寄付と認証

【2013-14年度クラブ寄付目標－オンライン入力方法】

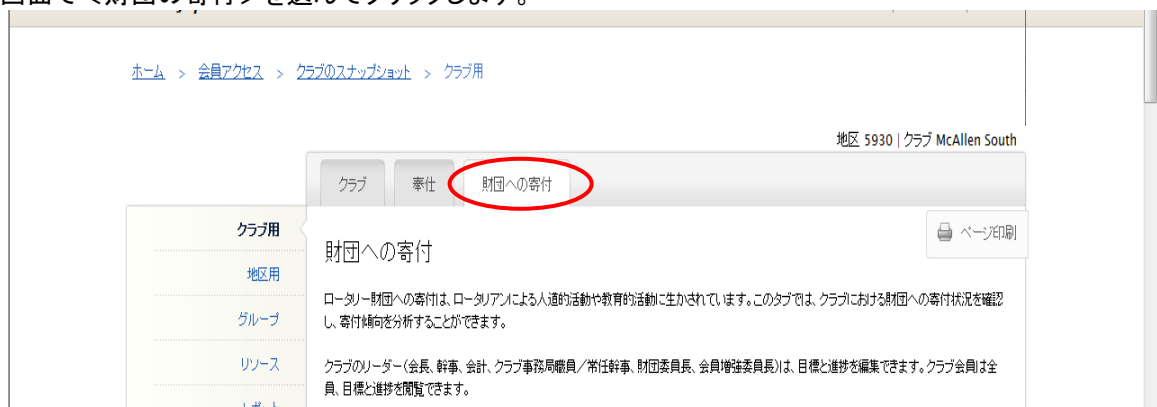
- ①まず会員アクセスにログインして、左側のメニューの<クラブ活動>または中央の<クラブ目標の設定>の「ロータリークラブ・セントラル」をクリックします。



- ②次の画面でも<ロータリークラブ・セントラル>をクリックします。



- ③次の画面で<財団への寄付>を選んでクリックします。



④<財団の寄付>の画面で下方の<目標と進捗>から<2013-14>を選択して<編集>。

目標と進捗

タブをクリックして年度ごとのデータをご覧ください。「編集」をクリックして、随時、目標を設定または修正することができます。

2011-12 2012-13 **2013-14**

年次基金 **編集**

654 USD 2010-11 年度会計	0 USD 2013-14 年度目標	0 USD 2013-14年度現時点
----------------------------	--------------------------	-----------------------

⑤年次基金の目標を入力します。それぞれの項目で人数と平均寄付額を入力すると合計寄付目標額が自動的に計算されます。日本では目標額として一人当たり150ドル以上となるよう目標を立てていただければと思います。

Rotary.org

年次基金

「毎年少なくとも100ドル」の取り組みは、すべてのロータリアンが財団プログラムに参加し、寄付を通じて毎年支持することを奨励するものです。

各目標につき、寄付者の数と、期待する平均寄付額をご入力いただくと、目標合計額が自動的に算出されます。このページでは、「ポール・ハリス・ソサエティ」の目標は年次基金寄付のみが言われ、ポリオ・プラスへの寄付は含まれません。各会員は、いずれか一つのカテゴリにのみ入力することができます。

目標の設定と修正

	過去4年間の最高値	寄付者数	平均寄付額	目標
ポール・ハリス・ソサエティ (1000ドル以上)	10000 USD	-	- USD	USD
達成状況				0 USD
「財団の友」会員 (100ドル以上)	200 USD	-	- USD	USD
達成状況				0 USD
毎年少なくとも100ドルを (100ドル未満)	50 USD	-	- USD	USD
達成状況				0 USD
その他の寄付 (募金行事、企業や地域社会からの寄付など)	8000 USD	-	- USD	USD
達成状況				0 USD
2013-14 年度目標合計				USD

保存 すべてクリア キャンセル

⑥入力が終わったら、<保存>をクリックします。<目標と進捗>の画面に戻りますので、同じ手順でポリオ・プラス基金、大口寄付、恒久基金の目標を入力します。ポリオ・プラスの日本の目標額は決まり次第ご報告いたします。

* 各クラブ会長エレクトがオンラインで寄付目標を入力するとガバナー・エレクトは当該クラブの目標をオンラインで確認できます。昨年までのようにガバナー・エレクトがエクセルファイルで日本事務局に報告していただく必要はありませんが、地区内クラブの入力の状況を確認し、入力がうまくできないクラブがありましたら、代わりに入力のサポートをお願いいたします。この寄付目標入力の詳しい資料はPETSで配布される予定です。またこの「ロータリークラブ・セントラル」では目標を入力するだけでなく、随時達成状況も確認できますのでご活用下さい。

【100%財団の友クラブとEREYクラブ】

どちらの認証も6月30日に在籍している正会員全員が年度内に年次基金に寄付をしていることが条件です。全員が100ドル以上寄付をすると「100%財団の友クラブ」になり、年初の7月1日に半期報告書で報告した会員数で割った平均が100ドル以上の場合は「EREYクラブ」になります。

【寄付送金明細書】

昨年、ご寄付をされた方にはクラブを通じて確定申告用寄附金領収証が届いたことと思います。こちらの領収証の寄付者の氏名は、ご寄付の際にご送付いただいています寄付送金明細書を基に発行しています。領収証の氏名の間違いをなくすためにも、寄付送金明細書の寄付者名は個人・法人を問わず正確なご記入をお願いいたします。

【RILEート】

2月 \$1=¥88

3月 \$1=¥92

[寄付送金明細書\(ロータリアン/ロータリー・クラブ用\)](#)[送金明細書記入方法・寄付の種類と認証について](#)

寄付振込先：三井住友銀行 赤羽支店(226) 普通預金 3978101 名義:公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先：kifu@rotary.org[オンラインでのご寄付はこちらから](#)**【寄付と認証に関するリソース】**[会員アクセス\(MAP\)](#)[EREY報告書を活用する](#)[月次寄付報告\(MCR\)を活用する](#)[認証ポイントについて](#)[クラブ寄付認証概要\(CRS\)を活用する](#)[認証ポイント使用申請書](#)**従来のロータリー財団補助金****【地区補助金】**

2012-13 年度の地区補助金の報告書は支払いから 12 カ月以内に提出します。もし完了していないプロジェクトがあり、個別プロジェクトの報告が全て揃わない場合には中間報告書、揃えば最終報告書を提出します。2013-14 年度の地区補助金の支払いは、この旧地区補助金の報告書が受理されてからとなります。中間報告書の場合は、補助金額の 50%以上が受理される必要があります。

報告書には、以下の書類を含めます。

- ①地区が作成する概要報告書とプロジェクトのリスト
- ②個別プロジェクトの最終報告書
- ③銀行通帳の写しなどの明細
- ④[第三者による財務評価書式](#)(監査報告書)補助金総額が25,000ドル以上の場合のみ

①と②のフォームは[地区補助金報告書式\(PDF\)](#)に含まれています。この書式は [ワード](#)ファイルも利用可能です。旧地区補助金に関する情報は、ロータリーのウェブサイトの<奉仕と親睦>から<人道的補助金>の<[地区補助金\(旧\)補助金](#)>ページをご参照下さい。

問合せ先: 山本 Ritsuko.Yamamoto@rotary.org**【マッチング・グラント(MG)】**

2012-13 年度は、試験段階に参加していない地区が [マッチング・グラント](#) を申請する最後の年度です。申請書は、3月31日まで受け付けており、5月15日までに承認されます。25,001ドル以上のマッチング・グラントは、10月と4月に年2回審査されていましたが、今年度は年度を通じて随時審査が行われます。

問合せ先: 伊関 yoshinori.iseki@rotary.org**今後の予定**

2月		5月	2013-14 年度クラブ寄付目標入力締切(1日) ロータリー世界平和フォーラム広島(17-18日)
3月	マッチング・グラント申請締切(31日)	6月	GSE 補助金申請・報告書提出期限 ロータリー財団功労表彰状締切(30日) 国際大会(23-26日) 国際基督教大学(ICU) ロータリー平和センター・年次セミナー(8日)
4月	新補助金制度による申請書の審査を開始	7月	全地区が新補助金制度の利用を開始 ロータリー平和フェロシップ申請締切(1日) ロータリー財団地域セミナー 1-3ゾーン(2日)

※ 新制度移行に関するタイムラインは、[こちら](#)をご覧ください。

ロータリー財団 2012-13年度 1月末(7ヵ月) 地区別寄付報告

(単位:米ドル)

地区	会員数	地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオ・プラス	その他 使途指定寄付	恒久基金	合計寄付額	年次基金 同時期 前年度比	ポリオ・プラスと その他 使途指定寄付 同時期 前年度比	恒久基金 同時期 前年度比	合計 同時期前年度比
2500	2,173	179,940	71.33	155,009.18	4,516.31	3,850.00	11,000.00	174,375.49	121%	40%	73%	107%
2510	2,559	254,908	79.72	204,006.74	3,050.00	5,850.00	5,000.00	217,906.74	126%	36%	250%	115%
2520	2,161	144,246	67.95	146,843.17	14,522.25	840.00	4,250.00	166,455.42	128%	43%	99%	108%
2530	2,225	93,540	79.77	177,479.68	262.18	1,900.00	21,037.50	200,679.36	209%	3%	80%	115%
2540	986	0	55.47	54,689.75	5,302.71	0.00	0.00	59,992.46	90%	51%	-	84%
2550	1,667	181,030	109.33	182,245.61	7,680.00	0.00	16,012.78	205,938.39	110%	51%	114%	106%
2560	1,989	208,279	101.34	201,570.71	0.00	1,000.00	2,000.00	204,570.71	122%	5%	200%	110%
2570	1,721	177,362	118.78	204,427.55	29,263.05	0.00	47,552.07	281,242.67	117%	57%	161%	110%
2580	3,020	306,255	88.46	267,136.14	17,870.77	0.00	26,387.50	311,394.41	130%	40%	140%	116%
2590	2,188	272,900	140.31	307,001.09	62,475.50	2,000.00	120,250.00	491,726.59	111%	43%	186%	101%
2600	2,014	213,215	112.54	226,659.84	9,214.75	0.00	8,250.00	244,124.59	163%	15%	275%	121%
2610	2,601	258,965	89.23	232,088.93	8,125.00	0.00	3,000.00	243,213.93	120%	21%	26%	100%
2620	3,014	290,536	89.97	271,179.44	100.00	3,625.00	53,000.00	327,904.44	143%	9%	203%	128%
2630	3,111	303,655	82.45	256,489.72	9,256.50	1,500.00	123,451.83	390,698.05	151%	73%	548%	189%
2640	2,042	314,620	106.79	218,073.04	16,748.13	0.00	31,675.00	266,496.17	143%	29%	129%	113%
2650	4,499	454,460	148.42	667,743.05	17,183.43	0.00	144,000.00	828,926.48	115%	22%	98%	103%
2660	3,616	503,190	160.44	580,151.03	58,774.56	41,078.00	120,005.00	800,008.59	130%	91%	165%	127%
2670	2,922	294,820	100.15	292,637.19	31,498.70	0.00	2,000.00	326,135.89	135%	49%	22%	112%
2680	2,897	288,296	123.58	358,020.18	31,031.96	18,950.00	11,100.00	419,102.14	143%	10%	271%	56%
2690	3,057	424,600	119.23	364,484.18	21,778.24	0.00	27,250.00	413,512.42	115%	5%	136%	53%
2700	3,085	285,371	52.80	162,880.64	20,317.31	0.00	4,000.00	187,197.95	141%	25%	400%	94%
2710	3,197	391,890	101.53	324,603.02	21,851.91	0.00	118,170.00	464,624.93	109%	25%	42%	69%
2720	2,379	189,751	56.51	134,441.70	17,649.84	5,744.00	33,975.00	191,810.54	117%	65%	1750%	126%
2730	2,280	235,777	65.52	149,383.74	10,801.45	0.00	17,375.00	177,560.19	128%	53%	116%	117%
2740	2,160	183,392	52.31	112,979.65	15,863.41	0.00	5,500.00	134,343.06	124%	42%	69%	98%
2750	4,491	444,946	133.72	600,516.37	60,751.39	12,000.00	201,310.50	874,578.26	163%	94%	223%	163%
2760	4,792	509,260	136.52	654,200.77	38,600.75	0.00	68,528.90	761,330.42	135%	17%	221%	103%
2770	2,441	486,200	187.68	458,120.80	79,917.25	1,000.00	238,500.00	777,538.05	128%	73%	88%	105%
2780	2,182	371,280	155.98	340,346.74	11,214.80	5,000.00	96,125.00	452,686.54	115%	2%	158%	41%
2790	2,678	179,618	77.90	208,604.56	12,026.10	10,500.00	27,250.00	258,380.66	106%	61%	83%	97%
2800	1,604	174,950	90.04	144,427.48	1,000.00	0.00	6,350.00	151,777.48	122%	17%	334%	120%
2820	1,978	238,390	116.97	231,366.72	42,553.05	15,536.00	60,720.00	350,175.77	114%	58%	108%	97%
2830	1,076	112,385	85.55	92,056.69	3,433.98	0.00	40,000.00	135,490.67	156%	8%	2000%	128%
2840	1,909	180,920	102.88	196,393.98	37,254.81	0.00	24,356.00	258,004.79	134%	87%	820%	134%
日本	86,714	9,148,947	105.85	9,178,259.08	721,890.09	130,373.00	1,719,382.08	11,749,904.25	128%	24%	125%	98%
全世界	1,197,973	57,374,817	45.30	54,270,709.05	15,249,940.63	7,059,188.20	12,869,060.88	89,448,898.76	104%	80%	109%	98%
日本の割合	7.24%	15.95%	233.64%	16.91%	4.73%	1.85%	13.36%	13.14%				

国際ロータリー日本事務局 財団室
 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階
 Tel. 03-3903-3192 Fax. 03-3903-3781